

柳沢自治会

冬まつり

冬まつりは自治会と子ども会が中心となって行っており、夢灯りの時期と日程を合わせて開催している。冬まつりでは、子どもたちに豚汁やお餅をふるまっており、お餅はその場でついたものを提供している。消防団第8分団の協力のもと、子供たちが消防ポンプ車に乗車できる体験企画も行われている。この体験企画には、「こうやって地域を守ってくれている人もいるんだよ」という想いと、「もし地元の仕事に就くなら消防に入ってほしい」ということを子供たちに伝えたいという想いが込められている。



冬まつり

新年会・新成人を祝う会

新年会は新成人を祝う会と同時に行っている。地域の新成人は成人式を終えた後、晴れ着姿で柳沢地区コミュニティセンターへ寄り、自治会からお祝いの言葉とともに記念品が贈られる。

自治会内の保育園はひとつ。そのため、小中学校が分かれても皆、柳沢保育園の卒園生である。全員顔見知りという特徴から、新成人は同窓生で集まることができるこの日を楽しみにしている。また、地域の人たちが誰でも参加できる行事としているため、新成人の親はもちろん、成長を見守ってきた地域の方々も集まって新成人を祝う。

まちづくり推進

自治会内では、まちづくり推進のため、地域住民が中心となった団体が様々組織されており、自治会では活動のための助成金を交付している。

活動の例として、「桜の会」は柳沢地区の桜並木を整備。「大豆の会」では自分たちで育てた大豆で豆腐を作り、その豆腐を使った料理を自治会行事等でふるまっている。「げんまん柳沢」は柳沢の景観を守るため、放置物のパトロール等を行っている。その他にもコミュニティ部会で外部講師と地区内の県立大生のW講師による、高齢者のためのパソコン・スマホ講習会を開催する等、趣味や興味を共有できる仲間との交流が活発に行われている。



道路愛護作業

今後の活動

恒例としている行事は、地域の人たちの「来年もやりたい」の声から継続できているもの。これらを継続し、さらに若い人にも興味を持ってもらえる工夫を考えていきたい。



左から横田宗明氏(顧問)、高橋雅寛氏(自治会長)、取材時撮影